



つばさ

第 69 号 2023 年 5 月発行
放送大学 兵庫学習センター
姫路サテライトスペース

カリキュラムとの向き合い方一考



白杉 直子 兵庫学習センター客員教授
神戸大学名誉教授（人間発達環境学研究科）
専門 食環境学



本職に就いて2年目を迎えました。様々な専門分野の講義内容が記載された「面接授業時間割表」を見て、「おもしろそう！」と思う授業にわくわくしながら付箋を貼っていきました。が、次の瞬間、本学に入学しないと聴講の資格はないんだ、と束の間の妄想であることに気づいたのです。う～ん、残念。

前職でも、多様な専門分野が学科・コース内に共存する学部におりました。この点は本学に似ていると感じます。学生たちが学ぶ様子を目の当たりにして、私がおもしろいと感じたのは、興味・関心の対象の「多様性」でした。どうして人によってこんなにも興味・関心の対象が違うのか。多くの人があまり関心を持たないことにも、世界のどこかの誰かは関心を持ってくれる。だからこそ、世の中はうまく成り立っているのか、と感心したものです。

本学の学生の皆さんも、興味・関心を持つ講義を優先して履修しようとしていると思います。しかし、単位数や時間的制約のため、希望通りの科目を履修できない場合もあるでしょう。先輩方はこうした壁をどう捉えて、乗り越えたのでしょうか。

私は前職で、学部新生が最初に必ず受ける科目を担当していました。毎回、異なる分野の教員が登壇するオムニバス形式の授業で、例年、新生たちはわくわくした表情で参加していました。しかし、興味のない授業では次第に退屈そうな表情を見せるようになるのです。既存の学部では、真面目に授業に出ることで専門性が身につくカリキュラムになっています。しかし、幅広い分野の講義を受ける学部において、受け身で履修するだけでは、「自分の専門は何なのだろう？」と根無し草のように感じる人も出てきてしまいます。

さて、学生たちはこのオムニバス形式の授業の中で、「学際」という言葉を知ります。将来、社会問題の解決に挑む際、一つの専門分野だけでは対応しきれないことを知る機会を得ます。分野や教員によって、視点や、表現方法、研究手法が異なることにも気づきます。その後の学生生活においても、不得手な講義のレポート作成の過程で、未知の分野の情報収集の方法や、苦手なことも何とか理解する術を身につけていきます。ある卒業生は言いました。職場で新しい課題に挑戦する際に、他の人たちより柔軟に向き合おうとする自分に気が付いた、と。

本学の学生の皆さんにとっても、主体的に時間割を作成し、学習を進める中で、自分なりの学びのスタンスや方法を確立していくことは非常に重要です。4月2日の入学式で放映された学長メッセージの中で、本学の特徴として、「結晶性知能」を育ててこられた学生の比率が高いことを挙げていました。「流動性知能」のピークを迎える年齢層が圧倒的に多い大学の学生とは、カリキュラムへの向き合い方に違いがあることは想像に難くないです。しかし、年齢層や経験も多様な学生の皆様の中で、もしも、興味を持たない授業を受けることになり、学びのモチベーションが下がりそうになったら、この拙稿を思い出して、ほんの少しでも参考にして頂ければ幸いです。



新任客員教員のご紹介



2023 年度、兵庫学習センターに新たにお迎えした 2 名の先生方にメッセージをいただきました。

このたび兵庫学習センターの客員教員に着任しました大串と申します。初めて放送大学の客員教員として従事しますので至らない点多々あるかと思いますがどうぞよろしくお願ひいたします。



おおくし けんいち
大串 健一

兵庫学習センター客員教授
神戸大学教授
専門 古環境学

私は、これまで地質学をベースとする過去の海洋環境を復元する古環境研究に取り組んできました。なぜ古環境を研究しているのかと言いますと、地質時代の環境が現代の地球温暖化問題にも深く関係しているためでもあります。現在問題となっているのは産業革命以降に人間が大気に放出した二酸化炭素による温暖化です。学者の中には地球は温暖化した方がいいという方もいます。また温暖化していないという研究者もいます。温暖化問題は地球規模の課題であり、地球環境の予測は容易ではありません。将来の地球環境を考える上で人間活動の影響のない時代の自然変動を理解することが大切です。私は主に海底堆積物中に含まれる有孔虫と呼ばれる小さな化石を調べて第四紀の古環境を研究しております。第四紀とは、過去 258 万年間の地質時代のことで、人類の進化に深く関わる時代です。第四紀には寒い氷河期と暖かい間氷期が繰り返し訪れました。そして今は間氷期に相当する温暖期です。自然の変動でも現在は温暖期から氷河期への過渡期へと移行するかしないかの難しい時期です。

今期の特別講義（ゼミ）では、化石や地層から復元された地球環境の変遷を紹介し、現代の温暖化問題や将来の地球環境について受講生の皆さんと共に悩み考えてみたいと思います。

生物多様性の喪失は最も深刻な地球環境問題の一つとして捉えられ、それは気候変動よりも深刻な問題であるとする説もあります。しかし、例えば日本ではニホンオオカミやニホンカワウソが絶滅しましたが、それが皆さんの生活になにか問題を引き起こしているのでしょうか？このようにひとつひとつの種の絶滅は、必ずしも大きな影響を与えることがないかもしれませんが、それが積み重なったときには間違いなく大変な問題につながります。様々な生物種が絡み合って構成されている生態系は、テーブルゲームのジェンガのようなもので、ひとつひとつのピースを取り去っても全体には大きな影響がないことが多いですが、それを続ければいつか必ず崩壊します。私達は、生態系の崩壊をただ見守っているわけにはいきません。



みなもと としひみ
源 利文

兵庫学習センター客員教授
神戸大学教授
専門 分子生態学・環境生理学

このような重大な局面において、私達ひとりひとりができることは何でしょうか。私はひとりの研究者として、生物を簡便に、かつ正確にモニタリングする手法を開発して、正確な分布情報を手に入れることを模索しています。皆さんにできることは何でしょうか。これに対する明確な答えは私も持っているわけではありません。しかし、これからの地球を生きる上で私達は生物多様性の問題から逃げることはできません。これから何をしなければならぬのか、その前に何を知らなければならぬのか、みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

2022 年度第 2 学期

卒業証書・学位記授与式を開催しました

2023 年 3 月 26 日（日）、兵庫学習センター・姫路サテライトスペース合同で 2022 年度第 2 学期卒業証書・学位記授与式を開催しました。

兵庫学習 SC・姫路 SS では、教養学部 93 名、大学院 9 名が卒業、修了されました。皆さまのご努力に敬意を表し、センター教職員一同心よりお祝い申し上げます。

また、15 名の方が 3 月 25 日 NHK ホールにおいて開催された本部主催学位記授与式に参加されました。

2022 年度

放送大学卒業生・修了生人数

教養学部 6,198 名

大学院修士課程 258 名

大学院博士課程 9 名



ご入学おめでとうございます！



2023 年 4 月 2 日（日）、2023 年度第 1 学期入学者の集いが兵庫学習センター・姫路サテライトスペースでそれぞれ開催されました。ご入学の皆さま、おめでとうございます。

兵庫 SC・姫路 SS 所属 2023 年度第 1 学期 入学者数

教養学部

全科履修生：215 名

選科履修生：263 名

科目履修生：158 名

大学院

修士全科生：6 名

修士選科生：66 名

修士科目生：11 名

(4 月 20 日現在)





卒業生・修了生からのメッセージ



2022 年度第 2 学期ご卒業・修了の皆さまから、卒業にあたっての思いや、
在学生へのメッセージをいただきました



教養学部

生活と福祉コース 越智 巖さん

2013 年 3 月に 45 年間の会社生活を終えて、これからの人生を豊かなものにするために、何をすべきかと考えながら、ボランティア活動にも参加しつつ、色々試案しながら過ごしていました。

そんな折、友人より放送大学で勉強していることを聞き興味を持ちました。社会人としての幅の広い知識習得を目指し「生活と福祉コース」を選択、加えて、以前より興味があった明治維新以降近現代の歴史・政治の学習も目指し放送大学入学を決めました。

2015 年 4 月の入学後、卒業までの漠然とした履修目標のままで、4 年が経過しました。先の友人が「卒業した」との報告に驚きと同時に、焦りを感じ反省し、早期卒業の為の履修計画をやり直し、受験科目数を倍増、ようやく 2023 年 3 月に卒業にたどり着きました。

今回の卒業を一区切りとして、今後も引き続き研鑽に励もうと思っています。

放送大学兵庫学習センターの皆様はじめ放送大学関係者の方々の懇切丁寧なご指導に対しまして深く感謝申し上げます。

生活と福祉コース 河相 好孝さん

以前はいつも阪急六甲駅から歩いて学舎まで坂を登る。認定試験、面接授業、特別講義（ゼミ）の日は暑い日も寒い日も毎回それが当たり前のようにこなしていました。それが、コロナ禍で自宅での学習とその結果を確かめる自宅試験に変わり、自宅試験も回答用紙の提出からパソコン内での受験に変更になった。また、特別講義（ゼミ）も Zoom への参加に変わった。

今回の「生活と福祉専攻」の学習形態はキャンパスでの仲間との会話も先生方、事務局の方々の生の声もあまり聞けない中での学生生活でした。しかし、他の大学にはない放送大学ならではの強みをふんだんに先取りした学習方法に取り組むことができ、いろんな経験をする事ができたことは大きな成果であり自分に拓けがもてたことは有難いことだったと思います。その機会を与えてくれたこと、感謝申し上げます。

生活と福祉コース 佐井 克子さん

コロナ禍の中、先生並びに関係者の皆様のお力で、色々な勉強方法や受験方法を工夫して頂き、途切れることなく学習を継続し、卒業する事が出来ました。有難うございました。

在学生の方々も、臆せず、色々な学習にトライしてみてください。困った事があったら、一人で悩まず、事務局の方に相談してください。とても親身に相談にのって下さいます。

目標に向かい、知的好奇心の探求の為、頑張ろう！



生活と福祉コース 若林 比左子さん

当時放送大学在学中だった夫に誘われて入学したのは 60 才のすこし前でした。仕事もしていたので、続けられるか不安でしたが、思いきって飛び込みました。

新しい勉強はしんどいものでした。年間でよく取れて 16 単位ぐらいでしたので焦りはありました。

そんな中、夫と義妹が続けて亡くなりました。二人分の相続と夫の実家売却があり、半年の休学もありました。しかし辞めることは考えませんでした。子供たちの励ましも大きかったです。

「生活にいかす不動産学」は相続の時、御守りのように思ったほどです。

すべての学科はこの先の生活を照らしてくれる学びでした。本当にお世話になりました。

心理と教育コース 金子 譲二さん

定年になり自己裁量の時間が多く持てたことで関心のある分野を再度学習しようと編入学し12年の歳月を費やし3つ目の学位記授与の場となった。

自らの学習意欲が衰えていないことを確認したうえで4つ目となる情報コースの継続入学手続きも既に済ませた。

2つ目の生活と福祉コースでは取り組みたいテーマを基に卒業論文にも挑戦したがなかなか考えがまとまらずそのうちに他の科目をもって所定の単位数に足りてしまい心残りとなった。千葉に出向いての担当先生による指導では親身に相談に乗ってくださり申し訳なさが今も残る。

4つ目のコースでは最大の課題は取り組むコースと関心のあるテーマとの整合性をどうとるのかになりそうだ。

心理と教育コース 越間 峰俊さん

2014(平成26)年10月、就業中に放送大学へ入学した。インターネットによる放送授業やオンライン授業は自宅で受講可能なため仕事への影響は少ないものの、面接授業や単位認定試験については、当時は登校しなければならず、やはり仕事を休むことが多くなり、職場の皆さんへの申し訳ない気持ちになっていた。定年退職が間近となり、家族とも相談した結果、翌年の誕生日で退職することにした。

10年間で124単位取得という卒業条件を念頭に、単純計算で年13単位取得を目指した。退職して自由時間ができたため、ほぼ順調に単位は取得できていたが、まだ年金受給には年数があり生活費支援のため、2年後には再就職した。そのため、授業形態の選択ミスも重なり予定よりも多少は遅れたものの、8年半で晴れて卒業認定となった。

最後に、家族は勿論のこと、職場や地域の方々、放送大学の教職員やサークル活動で知り合った幅広い年代層の方々に、最大限の感謝を申し上げます。

心理と教育コース 十川 真理子さん

放送大学を含めて3つの心理学コースのある通信制大学のオープンキャンパスで説明を聞き検討、大学教授の講義が多種多様でここで学びたいと、2019年の2学期に放送大学の門を叩きました。

目標の一つに学位取得があり、2023年3月、晴れて卒業となり本当に嬉しいです。学位取得の目標において「卒業研究(卒論)」をすることも達成できました。

米谷教授の温かく・パワフルなご指導のもと、先行研究をとにかく読み、進めていく中、コロナ禍が私にはとてもラッキーでオンラインをしっかりと活用し、疑問や対人コミュニケーションについても沢山ご教示していただいたこと人生の宝物が一つ増えました。(学ぶ楽しさ・苦しさも経験できました。)
「卒業研究(卒論)」は是非、取得することをお勧めします。(ピアサポートやポスターセッションを活用してチャレンジしてほしいです。)

卒業にあたり、兵庫学習センター・姫路サテライト事務局の皆様にも感謝申し上げます。入学当初は静岡でした…遠く離れた今でも度々励ましあい、良き学友・人生の友に出会え本当に充実した学生生活でした。後は、目標達成できていない大学院進学に向けて、足りない知識を深めるため再入学予定です。

次を目指して、命ある限り、前進します！(ありがとうございました)。



心理と教育コース 匿名希望

この度、放送大学を卒業できることとなり、大学関係者の方々に深く感謝いたします。ありがとうございました。

放送大学での一番の思い出は、基盤科目での外国語(韓国語)で躓き、2回目の単位認定試験でやっと単位が取れたことです。しかし、この勉強で街角で見かけるハングル文字やTV等で聞く言語が少し理解できるようになり、ちょっとした私の財産になりました。

コースは「心理と教育」で、目標であった認定心理士の資格要件をクリアでき、また放送大学での学びを基に、他大学へ3年次編入も決まり、継続して心理学関係の勉強を継続していきます。

社会と産業コース 名田 克子さん

学士取得出来て嬉しく思います。物事の本質を見つける、考えることを放送大学で学びました。働いている事もあり、単位履修から始めその後全科履修性となりました。履修にあたっては面接授業の単位は、その殆どをオンライン授業で取得し、やっと卒業することができました。

普段、何気なく利用している公園もさまざまな分類区分があり私たちの生活に関わっている事や、フィールドワークについて地球規模で考えたり、また椅子にも文化があり歴史があり象徴であったり、またご当地キャラクターにも知的財産権があることなど学ばなければ気づけない多くのことがありました。

引き続き情報コースに入学します。また家族の協力も要りますし、大学の先生、事務の方々にもお世話になります。どうぞよろしくお祈りします。

社会と産業コース 堀 幹夫さん

退職後の65歳で入学し5年間で卒業した後の3年次編入学で2年間で卒業になりますが、新型コロナの流行もあり面接授業の多くが中止となったため履修予定が少しくましくなくなりました。放送授業だけになると、学習のモチベーションの維持がやや困難に感じる様になりました。1学期当たり2科目履修が限界かなと感じると共に、面接授業の重みを再認識する事となりました。

卒業後、他コースへの編入学も考えましたが、この辺りが潮時かなと感じる様になり、放送大学のペン置くことにしました。

大学関係者の方には、なつかしさもあり又、感謝しております。

4月からは新たに、バドミントンを始める事にしました(笑)。

大学院文化科学研究科



自然環境科学プログラム 田畑 博之さん

私はこの度、放送大学大学院修士課程の自然環境科学プログラム数理科学領域を修了することができました。コロナ禍で、研究指導はすべてオンライン方式となり、直接の対面での研究レポート発表会が一度も開催されなかったのは残念でした。

大学院に出願した際、研究計画書の研究題目の欄には「解析学と他の科学との接点—複素関数論からの考察—」としました。修士論文のタイトルは「Jacobi (ヤコビ) の楕円関数と単振り子への応用」となりました。研究計画書を読み返してみると、計画通りになったところもあれば、叶わなかったところもあります。

放送大学大学院には7つのプログラムがありますが、私は、すべてのプログラムから最低1科目の放送授業の単位を修得しました。そうすることによって、数理科学以外の学問の奥深さを知ることにつながったと思います。

今後は放送大学大学院修士課程で培った知見を生かし、「よりよい生(いのち)を拓くため」(放送大学学歌より引用)、様々な学びを追究していこうと思っております。

放送大学の教職員の皆様にも多くのご支援を賜りました。今後ともよろしくお祈りいたします。

メッセージを寄せて下さった皆さま、ありがとうございました！
ご卒業・修了、誠におめでとうございました！





「公開講演会&入学説明会」を開催しました



2023年2月12日(日)、兵庫学習センター客員教授 白杉直子先生の公開講演会が、明石市生涯学習センターで開催されました。

「食の安全をどう考えるかー量概念を持つ」と題し、私たちに身近な食の問題についてお話しいただきました。併せて、2023年度第1学期の入学を考える方に向けての説明会も開催されました。



角野康郎先生 最終講義の報告



2023年3月19日(日)、兵庫学習センター客員教授角野康郎先生の本最終講義が行われました。

「日本の水草研究ー水辺を歩いた48年間」と題し、角野先生が研究を始め



られた大学院生時代のお話から、長年研究者として向き合ってきた水草・水辺の環境問題についてお話いただきました。

特別講義(ゼミ)から生まれたエピソード、ゼミ生の皆さんの宝物になることでしょう!



兵庫学習センター「2024年度卒業研究履修説明・相談会」のご案内

2024年度に卒業研究履修をご検討の方を対象に、説明・相談会を実施します。

申請までの準備や流れなどを説明しますので、履修をお考えの方は積極的にご参加ください。

日 時 7月2日(日) 10:30~12:00 **場 所** 兵庫学習センター 7階 会議室

申 込 兵庫学習センター (☎078-805-0052)

◆ 卒業研究について(※参照『学生生活の葉』学部P46~47)

所定の期間中に「卒業研究履修申請書」を提出し、審査に合格することで次年度4月からの履修が認められます。申請には在学期間と修得単位数の条件があります。

兵庫学習センター開設30周年・姫路ライトハウス開設20周年 記念式典・記念講演会

【日 時】 2023年9月9日(土)

式典 13:00~(受付12:30)、講演会 14:30~(受付14:00)

【会 場】 神戸大学 出光佐三記念六甲台講堂

岩永雅也先生(放送大学学長)、室崎益輝先生(兵庫県立大学名誉教授、神戸大学名誉教授)をお迎えしての、記念講演会を開催します。

詳細は後日、兵庫学習センターWeb サイト、システム WAKABA > 学内連絡でお知らせします。





通信指導、単位認定試験について



放送授業科目は、「通信指導」に合格後、「単位認定試験」に合格すると単位が認定されます。

通信指導の提出

(※参照『学生生活の葉』学部 P61～65、大学院 P63～67)

通信指導は、大学本部から印刷教材と一緒に送付されますので、提出期限内に提出してください。

- ・一部の科目については別に送付される場合や、Web 通信指導限定の場合があります。
- ・2022 年度第 2 学期に通信指導を未提出または、不合格の方は通信指導のみ郵送されます。

【提出期間】 郵送：2023 年 5 月 16 日（火）～ 5 月 30 日（火）本部必着
 Web：2023 年 5 月 9 日（火）10：00～5 月 30 日（火）17：00

単位認定試験の受験

(※参照『学生生活の葉』学部 P65～74、大学院 P67～76)

【試験期間】 2023 年 7 月 15 日（土）9：00～7 月 25 日（火）17：00

【実施方法】 Web 受験方式

※「授業科目案内」に「郵送（記述）」または「郵送（併用）」と記載のある科目のみ郵送

- ・自宅等から、インターネットを通じてシステム WAKABA「Web 単位認定試験システム」にアクセスし、問題閲覧、解答提出を行います。
- ・試験前までに必ず【体験版】で操作練習を行ってください。
 放送大学の web サイトから体験版にアクセスできます。<https://shiken.ouj.ac.jp/>
 ※ご利用には、システム WAKABA の ID、パスワードが必要です

自宅等での Web 受験が困難な方へ

自宅等にインターネット環境がない方や、パソコンの操作に不安のある方は、単位認定試験を学習センター／サテライトスペースで受験することができます。

印刷教材または「学生生活の葉」に同封されている「**学習センター受験申請書**」を郵送してください。



「Web 単位認定試験体験会」を開催します



学習センターでの受験をお考えの方、パソコンの操作に不安のある方を対象に、「Web 単位認定試験体験会」を開催します。

ご希望の方はお電話でお申込みください。

- 兵庫学習センター (☎078-805-0052)
- 姫路サテライトスペース (☎079-284-5788)

6 月の開催予定

3 日(土)	10：00～12：00	
4 日(日)		14：00～16：00
6 日(火)	10：00～12：00	14：00～16：00
7 日(水)	10：00～12：00※	14：00～16：00※
8 日(木)	10：00～12：00※	14：00～16：00※
9 日(金)	10：00～12：00※	14：00～16：00※

※は兵庫学習センターのみ



事務室からのお知らせ



2023 年度 学生研修旅行について

兵庫学習センター主催の学生研修旅行を実施予定です。

詳細が決まり次第、兵庫学習センターWeb サイト、システム WAKABA でお知らせいたします。

Wi-Fi 利用について

(※参照『学生生活の葉』学部 P112~113、大学院 P106~107)

学習センター/サテライトスペースで、Wi-Fi をご利用いただけます。

事務室窓口で「無線 LAN 利用申請書」をお渡しします。

情報セキュリティ研修を受講し、小テストに合格すると発行される「修了証」を提示のうえ、必要事項を記入した「無線 LAN 利用申請書」を所属学習センター/サテライトスペース事務室にご提出ください。

2023 年度「利用の手引き」について

兵庫学習センター/姫路サテライトスペースの「利用の手引き」を事務室でお渡ししています。

ご希望の方は窓口まで。(新規入学生の皆さまには3月に送付済みです。)

神戸大学生協 カフェテリア・ショップの利用について

神戸大学生協 六甲台第1キャンパス アカデミア館内の店舗は、土日祝日は営業していません。

神戸大学の試験期間・休暇中にも、営業時間等を変更することがありますのでご注意ください。

通常営業時間	1階 BELBOX カフェテリア	11:30~13:15 (オーダーストップ)
	2階 BELBOX ショップ	10:00~15:15

※営業時間等の変更は、随時「神戸大学生協生活協同組合」Web サイトでご確認ください。

駐車場について

兵庫学習センター/姫路サテライトスペースに駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

兵庫学習センター/姫路サテライトスペース開所時間

期 間	開所日	事務室窓口	視聴学習・図書室
通常期間	火~日 閉所日除く	午前 9:30~12:00 午後 13:00~17:30	9:30~17:30 (12:00~13:00 は貸出他 事務受付を行っていません)
単位認定試験期間			閉 室

★閉所日：月曜日、国民の祝日、所長が特に必要と認めた日

★臨時閉所日：6/18 (兵庫のみ)、8/12~13、15~16、9/9



今後の予定(6~9月)



日程は変更することがあります。兵庫学習センターのWebサイトで随時、確認してください。

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1 面接授業(姫)	2 面接授業(姫)	3 面接授業(兵)
4 面接授業(兵)	5 閉所日	6	7 米谷ゼミ(姫)	8 面接授業(姫)	9 面接授業(姫)	10 面接授業(兵)
11 面接授業(兵)	12 閉所日	13 面接授業(姫)	14 面接授業(姫)	15 萩原ゼミ	16	17
18 臨時閉所日 兵庫SCのみ	19 閉所日	20 米谷ゼミ(兵)	21 岡田ゼミ	22	23 白杉ゼミ	24 面接授業(兵)
25 面接授業(兵)	26 閉所日	27 面接授業(姫) 源ゼミ 大串ゼミ	28 面接授業(姫) 坂本ゼミ 森下ゼミ	29	30	

6月18日：兵庫SCのみ臨時閉所(建物内停電のため)

上旬：2024年度卒業研究履修の手引配付

中旬：2024年度大学院修士・博士全科生募集要項配付

中旬：2023年度第1学期編入学既修得単位認定結果通知発送

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1 面接授業(兵)
2 面接授業(兵)	3 閉所日	4	5	6 面接授業(兵)	7 面接授業(兵)	8 面接授業(兵)
9 面接授業(兵)	10 閉所日	11	12	13	14	15
16	17 閉所日	18	19	20	21	22
23	24 閉所日	25	26	27	28	29
30	31 閉所日					

7月2日：兵庫SC 2024年度卒業研究履修 説明・相談会

→ 7月15日～25日：単位認定試験期間 (Web受験)

視聴学習・図書室閉室(単位認定試験期間)

上旬：通信指導結果返送・試験通知(受験票)送付

中旬：2023年度第2学期科目登録申請要項送付

中旬：オンライン授業課題締切(科目別に設定)

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 萩原ゼミ	4	5
6	7 閉所日	8 米谷ゼミ(兵)	9 米谷ゼミ(姫)	10	11 閉所日	12 臨時閉所日
13 臨時閉所日	14 閉所日	15 臨時閉所日	16 臨時閉所日	17	18	19
20	21 閉所日	22 源ゼミ 大串ゼミ	23 坂本ゼミ 森下ゼミ	24	25 白杉ゼミ	26
27	28 閉所日	29	30 岡田ゼミ	31		

8月12日～13日、15日～16日：夏季休業による臨時閉所

中旬：2024年度大学院修士・博士全科生出願開始

中旬：2024年度卒業研究履修申請受付

下旬：成績通知

●2023年度第2学期科目登録申請期間

(郵送)8月15日～30日[本部必着]

(Web)8月15日～31日24時まで

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 閉所日	5	6	7	8	9 記念式典 臨時閉所日
10	11 閉所日	12 米谷ゼミ(兵)	13 米谷ゼミ(姫)	14	15	16
17	18 閉所日	19	20 岡田ゼミ	21	22 白杉ゼミ	23 閉所日
24 学位記授与式	25 閉所日	26 源ゼミ 大串ゼミ	27 坂本ゼミ 森下ゼミ	28 萩原ゼミ	29	30

9月9日：兵庫SC30周年・姫路SS20周年 記念式典・講演会、臨時閉所

9月26日～30日：視聴学習・図書室閉室(館内整理)

9月24日：2023年度第1学期学位記授与式

(兵庫SC・姫路SS合同)

中旬：2023年度第2学期出願受付締切(第2回)

下旬：2024年度修士全科生・博士全科生第1次選考

● 放送大学兵庫学習センター

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 2-1

(神戸大学六甲台キャンパス内)

TEL: 078-805-0052 FAX: 078-805-0067

● 放送大学姫路サテライトスペース

〒670-0012 兵庫県姫路市本町 68-290

(「イーグレひめじ」地下2階)

TEL: 079-284-5788 FAX: 079-284-5812

● Web サイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/hyogo/>



● Web サイト



● ツイッター

